

平成30年度「魅力あふれる学校づくり推進事業」

各学校における事業概要

山形県では県立学校に対して学校裁量予算を導入し、校長のリーダーシップのもとで行われる各校の課題解決に向けた特色ある教育活動を充実させることにより、魅力あふれる主体的な学校づくりを支援しています。

<東学区>

学校 番号	学校名	事業名	事業内容
			事業実施によって期待される効果
4	山形北	ライフプランを見通したキャリア教育の推進	1. 東北公益文科大学、東北文教大学等と連携した課題探究型学習 2. 山形大学、宮城大学への大学訪問や大学合同説明会への参加 3. 社会人、大学生、OGとの大学生活やライフプランについての話し合い ----- 進学・就職後のライフプランを具体的に立て、主体的に進学先を決定することが出来るようになる。
5	山形工業	山工元気プロジェクトⅡ	1. 竹チップの発酵熱に着目し、発生した熱を蓄熱し安定供給ができるシステムを模倣し、本校の環境に適した装置を作製する。 2. 高電圧の制御システムを活用し、キノコの菌糸を埋設したホダ木に電気刺激を与え、良質なキノコを促成栽培する。キノコ栽培の加温には、竹チップの発酵熱を利用する。収穫したキノコは加工し、キノコを原料とした製品を企画し、開発を試みる 3. 本校オリジナルキャラクターを作製し、商標登録を試みる。完成したキャラクターは3DCGでモデリングし、学校案内や開発した商品紹介や宣伝で活用する。 4. これまでの「活力あふれる学校づくり推進事業」を踏襲し、福島県立小高産業技術高等学校の連携事業を継続する。上記①～③の内容に関して、工業的な意見交換会や小高産業技術高等学校の商業科の生徒より製品のマーケティングや流通ビジネスの可能性などの助言をいただく事を中心とし、部活動や研究会活動での絆を深める。 5. 上記①～④において、関連する事項で積極的に教育連携を行っている教育機関に出向き、指導助言をいただき効率よく事業を推進する。 ----- ①製作するシステム科が環境保全に関する意識を高め、科学的に問題を捉え工学的に問題を解決する力を育成できる。 ②エンジニアとして社会貢献する意識を育む。

学校 番号	学校名	事業名	事業内容
			事業実施によって期待される効果
6	山形中央	未来への扉	<p>1. 大学訪問（1学年体育科対象） 2. 大学オープンキャンパス参加（普通科2学年対象） 3. 予備校講師によるセンター試験対応学習法の講習（普通科2学年対象）</p> <p>自己実現において必要な自己理解力、自己管理能力、課題対応力等を身につけ、高い志を掲げて自己実現への強い意欲を持ち、自律的に学習する姿勢を生徒一人ひとりが早期に確立することが期待される。</p>
7	霞城学園 (定時制)	キャリア形成支援事業	<p>1. キャリア形成のプロセスを学ぶ      2. 夏期就職セミナー 3. 企業見学      4. 外部講師による模擬面接 5. 高校生のためのコーチング講座      6. ソーシャルスキルトレーニング</p> <p>①進路実現に向けた道筋を具体的にイメージし行動する力を育成する。 ②年次に即した職業観や勤労観を養い、社会性を身に付ける。 ③事業毎にアンケートを記入させ、生徒の変容を確認する。</p>
8	上山明新館	ソーシャルデザインを取り入れた 探究型学習～上山を中心とした地 域活性のために～	<p>地域と自分たちの関わりを知る。『進路探究ワーク』や、新聞、地域の方の講演等を通して、地域が抱える問題点を見つける。また、地域と主体的に関わる。高校生として社会に関わるという視点で活動を具体化し、実際に町に出て活動する。</p> <p>自ら課題を見出し、課題の解決に向けて主体的、協働的に考え、行動することができる生徒を育てる。また、自分の進路について考える機会を増やす。</p>
9	天童	地域と共生する天高生	<p>1. プランターへの花の植栽と通学路等への設置 2. 天童駅駐輪場の清掃活動や冬期間の通学路の除雪 3. 天童夏まつり「花笠パレード」への参加</p> <p>地域行事やボランティア活動への参加を促すことにより地域に開かれた学校づくりを目指し、地域に貢献しようとする意欲を持った生徒を育てる。</p>
12	寒河江工業	目指せ、輝くエンジニア	<p>1. スキルアップ講演会（職業倫理・技術者精神の高揚）（全生徒対象） 2. 製造技術学習（生産技術拠点施設の見学と技術者による講話） 地域にある高度生産技術施設を見学し、技術者としての心構えについて学習させる。 職業倫理と将来の必要な資格を理解させる。（各学科で実施）</p> <p>学校で学んでいる工業に関する分野と地元企業が扱っている技術との関連性について学び、学習意欲を喚起させる。</p>

学校 番号	学校名	事業名	事業内容
			事業実施によって期待される効果
10	山辺	食と健康、暮らしを豊かにする人材育成 ～山辺町と共にあゆむ学校づくり～	<p>1. 山辺町の施設での活動について町と連携し、生徒が主体的に企画・開催できるよう検討しながらイベントを実施する。</p> <p>2. 山辺町の小中学生・高齢者等を対象とした食育指導を実施する。</p> <p>3. 乳幼児への絵本、紙芝居読み聞かせ活動と高齢者・障がい者への読み聞かせ活動を実施する。</p> <p>4. コミュニケーション力育成のために、レクリエーション（いきいき体操）の研究をし、実践する。</p> <p>5. 山辺町社会福祉協議会や地域の民生委員等と連携した高齢者サロンや料理教室・かたりべ・ふれあい広場・ハドマッサージ等を生徒が主体となって継続的に実施する。</p> <p>6. 6次産業を推進し、農業者・加工業者・販売業者と協力しながら、食品開発を行う。</p> <p>7. 食育活動や学習活動をまとめたレシピ集を作成し地域に広める。</p> <hr/> <p>①食育指導や読み聞かせ活動・レクリエーション等をとおして、コミュニケーション力や社会性を育成することができる。</p> <p>②食や健康に関する専門的学習に広がりや深まりが出る。</p> <p>③地域の高齢者と関わることによって高齢者や地域福祉についての理解が深まる。</p> <p>④地域の福祉について学び合い「福祉のまちづくり」を考える力をつけることで、生徒の職業観が育つ。</p> <p>⑤食品開発研究を進め商品化を図ることで、地元の食材や加工品についての理解を深めるとともに、食品開発力や企画力を高めることができる。</p> <p>⑥町の施設を利用した活動をとおして、積極的な学習活動と事業をプロデュースする総合力を養うことができる。</p> <p>⑦レシピ集を発行することによって、地産地消や食文化についての理解を深めるとともに、互いに学び合うことができ、次年度の目標を持つことができる。</p>

学校 番号	学校名	事業名	事業内容
			事業実施によって期待される効果
13	谷地	谷地高力向上推進事業	<p>グローバル化時代に対応できる人材育成のために、課題解決方法を探索して問題を解決していく必要性について、探究型の学びのプロセスを学び、主体的な学習への転換を図られるように探究型学習を学ぶ。</p> <p>谷地高生徒が主体的な学習を通して、自ら判断し行動し、創意工夫しながら、教育活動を展開できる資質・能力を育むきっかけとなるようにしたい。また、本校における探究型学習の充実につなげられるように計画する考えである。</p>
14	左沢	みんなで「学び」、 みんなで「働き」、 みんなで「いきる」	<p>1. 被災地ボランティアとしての花植え活動 (農業体験での成果を社会還元、花の育苗・花植え)</p> <p>2. コミュニケーションのスキルアップ活動 (大学教授等による講演会、その後の学習成果発表会)</p> <p>①現在の「学び」と将来がつながっていることを実感することや、社会とのつながり及び地域理解の促進により、進路意識の高揚が期待できる。</p> <p>②創造的・共動的活動の充実により、課題解決能力の向上が見込まれる。</p>